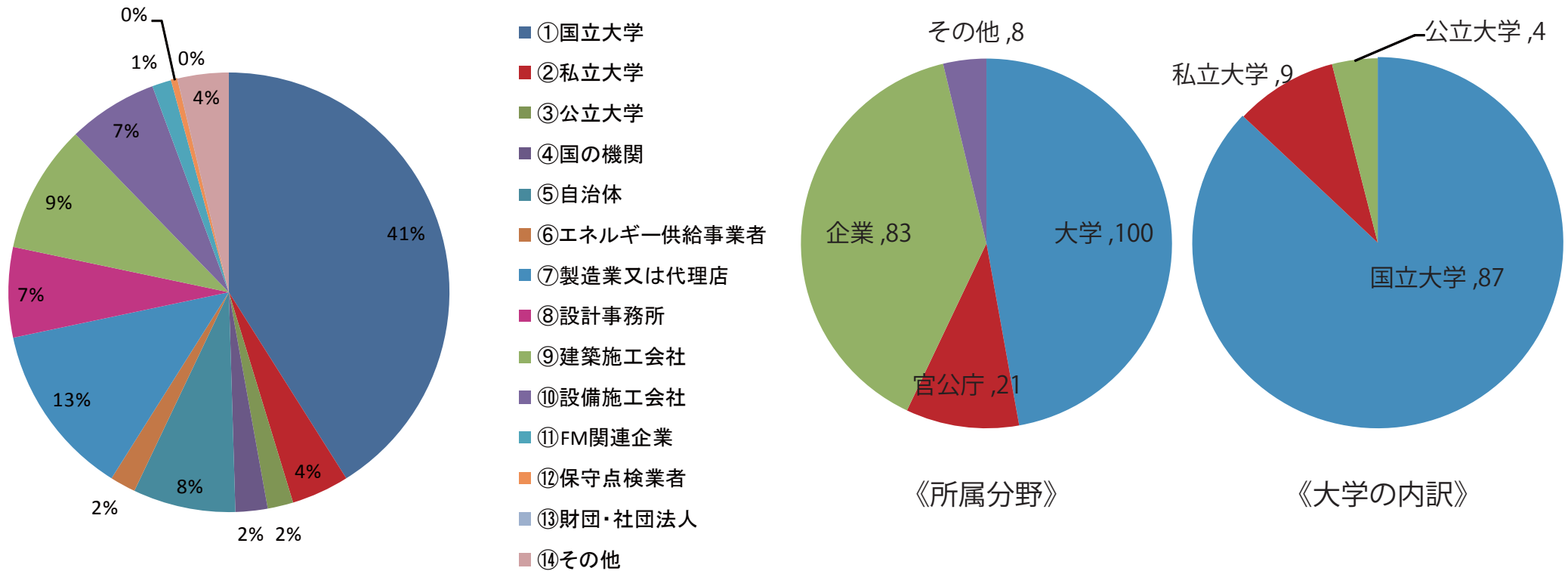


「キャンパスマスタープランとファシリティマネジメント」アンケート結果

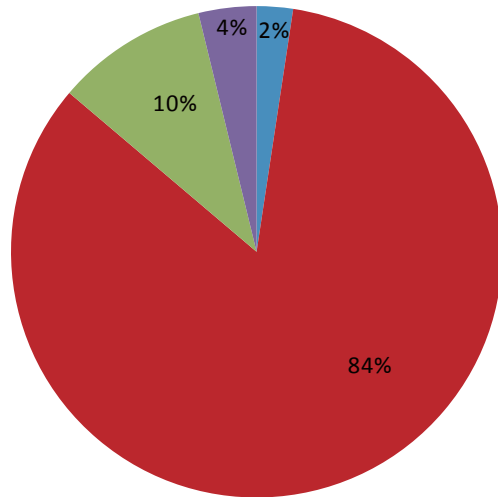
■回収アンケート数：212枚（参加者345名、回収率61.4%）

Q1.所属組織の職種



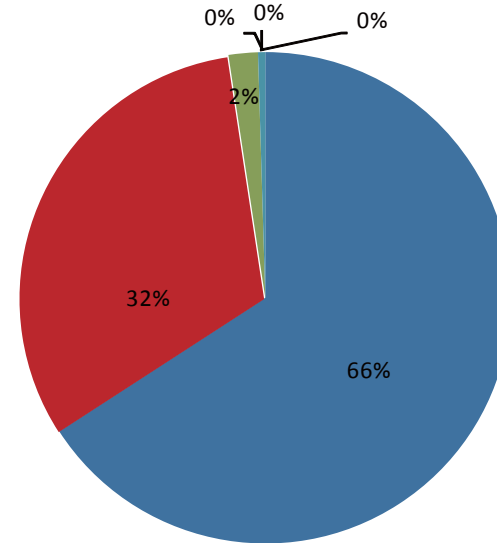
⑭その他：独立行政法人研究機関、事務用品・オフィス家具・設計販売、教育機関、不動産、建設コンサルタント

Q2.開催情報の入手方法



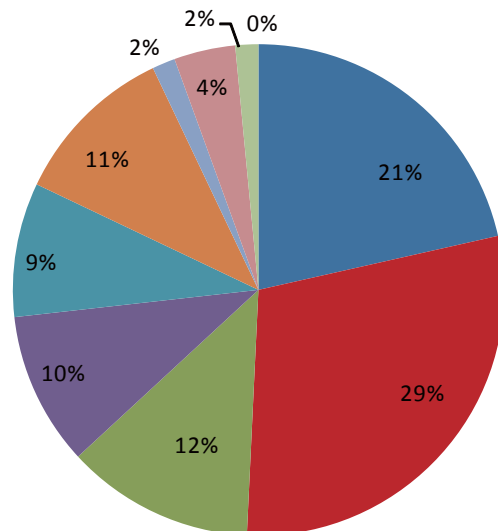
- ①施設管理部のHP
- ②大学関係者等からの案内
- ③他の参加者からの紹介
- ④その他

Q4.参考になりましたか？-講演会



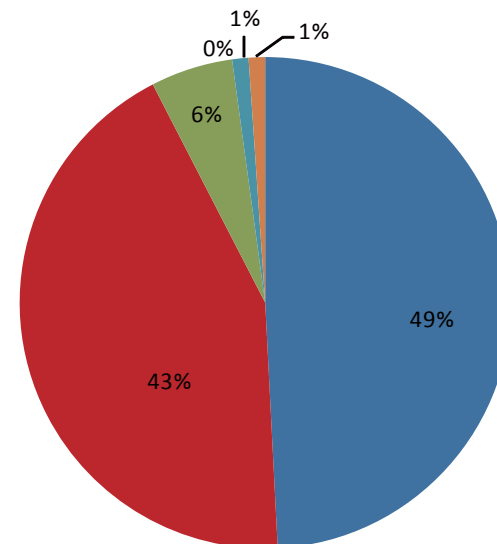
- ①大変参考になった
- ②多少参考になった
- ③あまり参考にならなかった
- ④参考にならなかった
- ⑤考えていたものと違った
- ⑥その他

Q3.参加理由(複数回答)



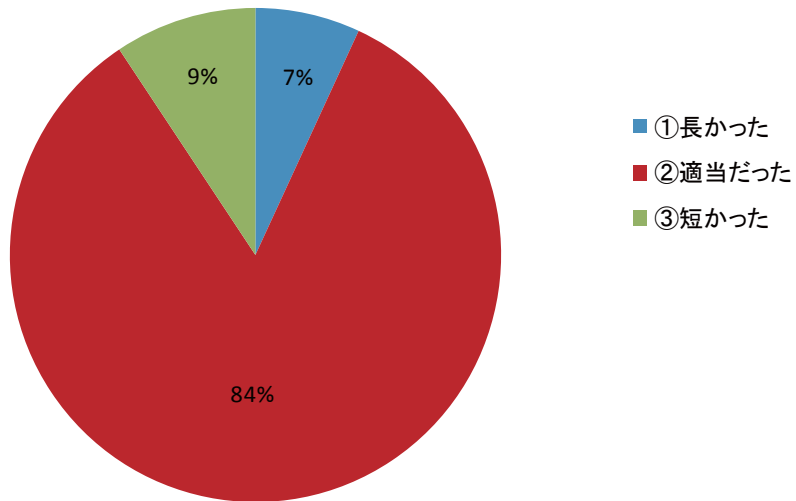
- ①関連した業務に従事
- ②CMPに興味
- ③FMに興味
- ④大学の取り組みへの興味
- ⑤最新情報の収集
- ⑥大学でのビジネスチャンス
- ⑦他分野の人との出会い
- ⑧個人的興味・スキルアップ
- ⑨会社等からの命令
- ⑩その他

Q4.参考になりましたか？-ディスカッション

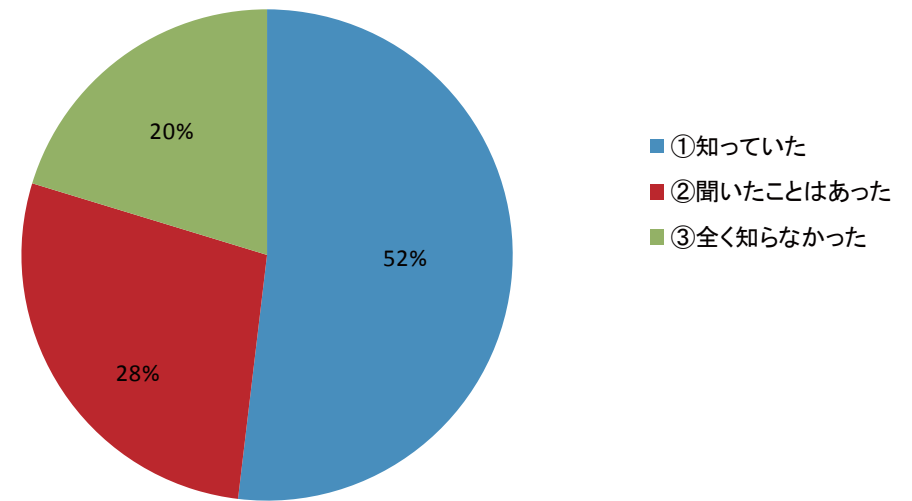


- ①大変参考になった
- ②多少参考になった
- ③あまり参考にならなかった
- ④参考にならなかった
- ⑤考えていたものと違った

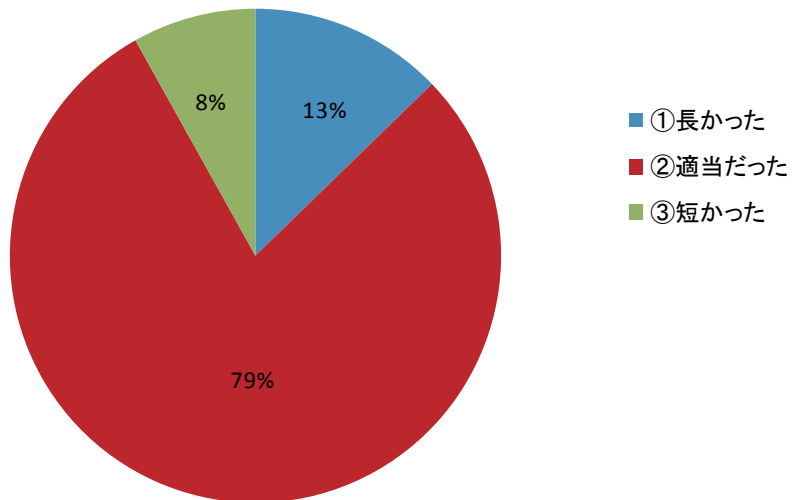
Q5.時間配分 - 講演会



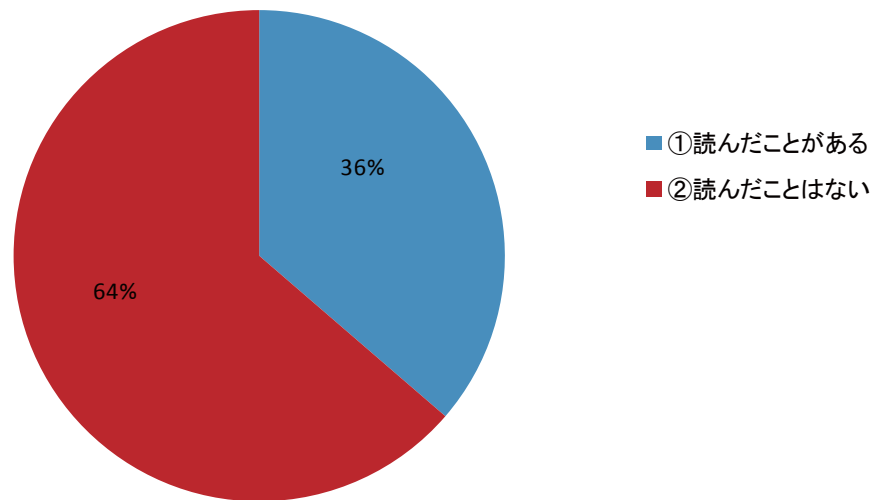
Q6.CMPは知っていたか？



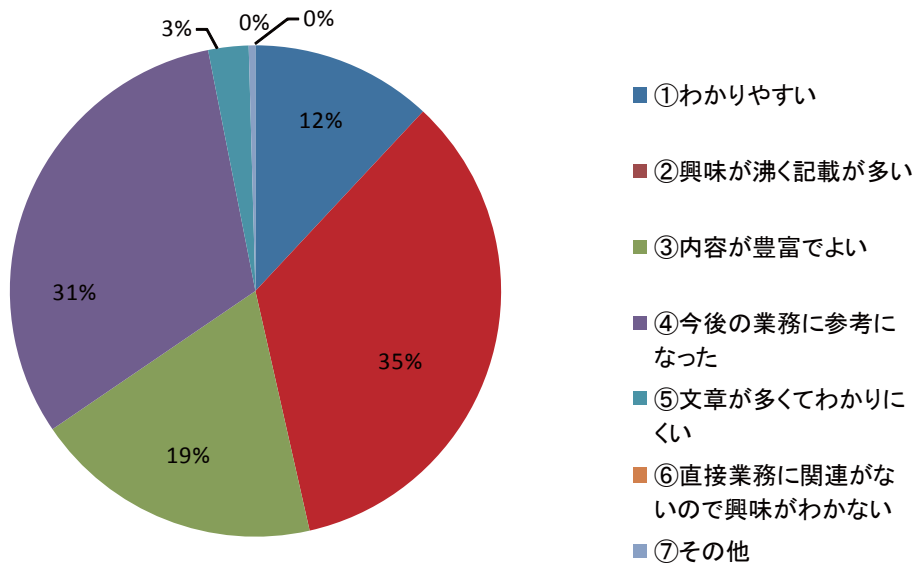
Q5.時間配分 - ディスカッション



Q7.CMPを読んだことはあるか？

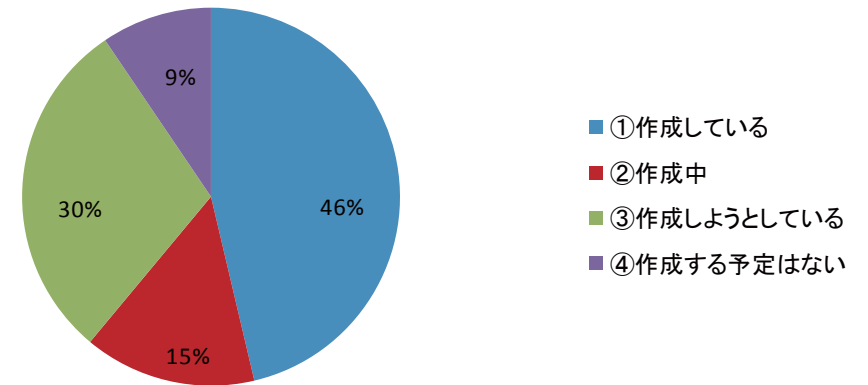


Q8.CMP2010をどう思うか？

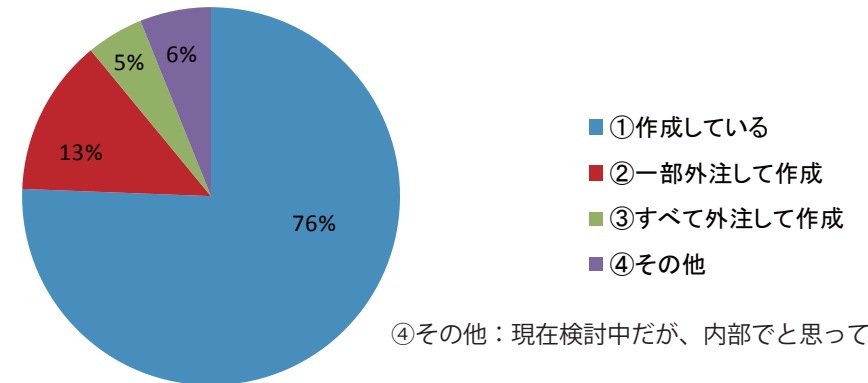


⑦その他：周囲（住民）が変わりつつある中で、継承、実現可能なのか

Q9-1.CMP作成しているか？

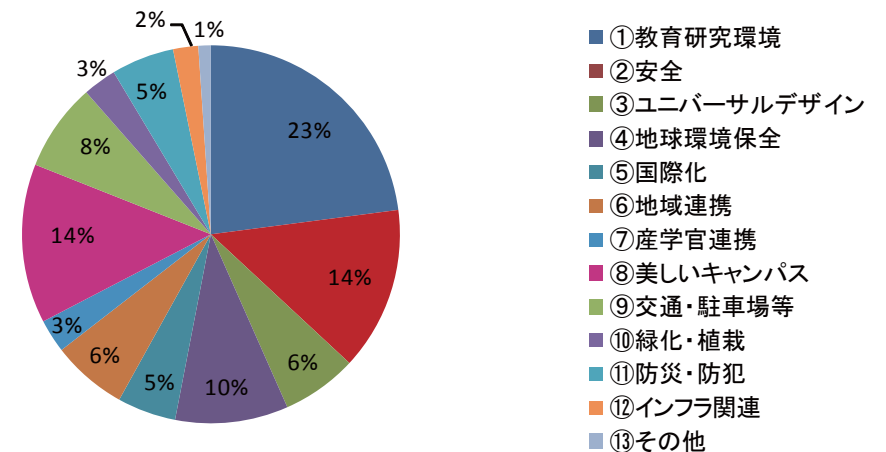


Q9-2.内部組織で作成しているか？



④その他：現在検討中だが、内部でと思っている

Q9-3.キャンパスで重視していること



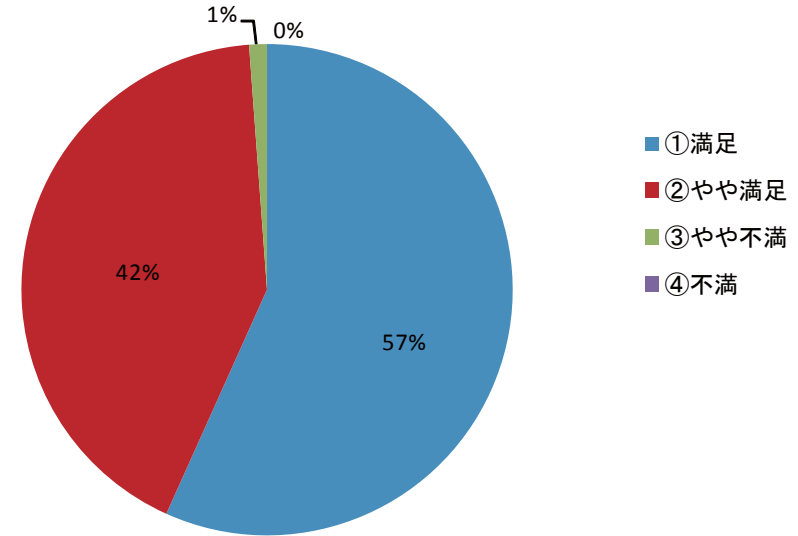
⑬その他：開かれたスペース（オープンキャンパス）、研究環境の維持、今から考えるところ

— Q9. は大学関係者への質問 —

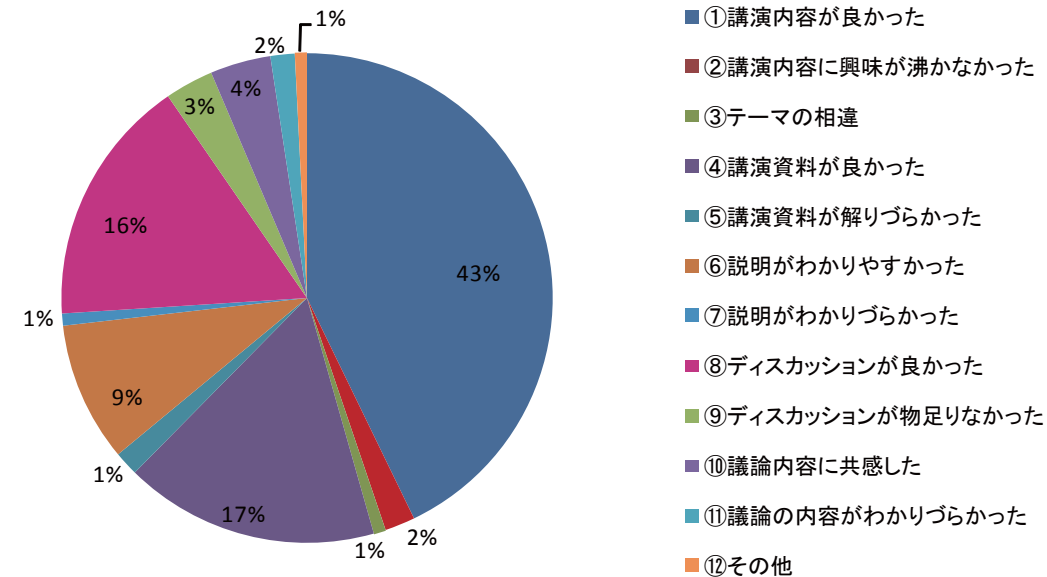
Q9-4. 回答者の大学等の キャンパスの最大の課題は何か？

- ・学生のアメニティ空間の向上
- ・アクセスの悪さ
- ・取組体制（人材、専門家、人数、どうまとめるか、どう指揮をすすめるか）
- ・キャンパス分散、各学部集積による総合大学化
- ・交通対策
- ・病院整備
- ・傾斜地の利用
- ・施設整備補助金交付が期待できない施設の整備費確保
- ・交通の便の悪さ
- ・交通問題、学生の居場所、バリアフリー対応
- ・駐輪・駐車、CMPの運営体制、理事層の無理解、ガバナンス
- ・マスタープラン策定ないままでの施設の整備
- ・教員、学生のための魅力のある環境づくりとファシリティコストダウン
- ・立地位置 ・傾斜地
- ・実効性、地域との関係性、安全安心、対話と交流
- ・エコ ・環境問題、学生のための教育学習環境整備
- ・キャンパス敷地が狭い上、各共同機関で成り立っていること
- ・バリアフリー、交通・駐車場等の整備
- ・施設老朽化、上下水道や橋梁他インフラの老朽化
- ・資金、特に外構整備に対する資金調達
- ・大学トップのFMに対する意識・関心の薄さ
- ・駐車場 ・自転車対策・隣接地の取得 ・駐車スペース、居住環境の整備
- ・建てづまり、キャンパスにゆとりがない、せまい
- ・交通計画、地域とのつながり
- ・老朽化した建物、設備の改修とその資金確保
- ・学生数に対してキャンパスが狭い。教室・研究室も不足している
- ・産学官連携
- ・利害関係者の調整
- ・マスタープランが実現可能かどうか
- ・予算化に難があるため、整備計画が提案通りに進まない
- ・土地の狭あい化と高さ制限（20m以下）
- ・文化的建築物としての保存要望と教育施設としての機能低下の改善
- ・地域連携と老朽化対策（内部改修）

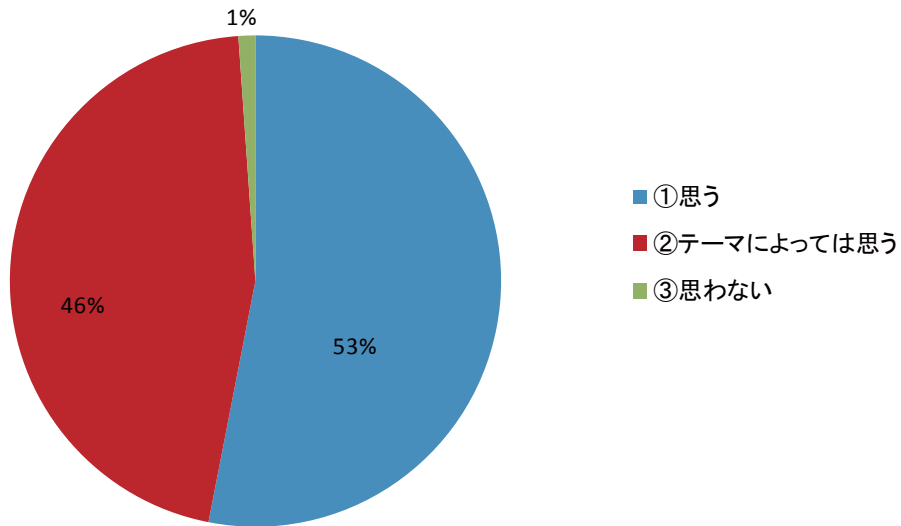
Q10.研究会の満足度



Q11.満足度の理由



Q12.次回FM研への参加希望



Q13. 今後のFM研の講演や活動にどのようなことを期待しますか？

- ・FMシステムの販売及び使用説明
- ・最新のFMの取組や事例発表など
- ・企業におけるFMと大学におけるFMの相違を大きく取り上げてほしいです。
- ・学生と施設FM(学生：ユーザーであり利用者)、地域と施設FM、学生と地域の将来像、国の将来像とFM
- ・FMの具体的手法
- ・名大は他大学に比べ「省エネ」意識が高いと思う。「省エネ」はユーザーの協力が不可欠だが、ユーザーの啓蒙にどのような活動をしているのか。心理学も利用した取組があれば、ぜひご紹介いただきたい。
- ・名大CMP2010の今後の展開、学生を含めた構成員にいかに関与するかの報告
- ・連携している大学・企業との成果(事例)をもっと知りたい
- ・大変良いプランだと思うが、国の高等教育をどうするかがないので、あくまでも大学の物ではない、文科省に是非国公立の大学をどうするのか問うべきである。
- ・サステナビリティシティの構築への波及
- ・今回初めてでしたが、これから毎回出席させていただきたく存じます。ありがとうございました。
- ・今回パワポが4枚1面で印刷されており、見やすかったです。FM会やEM会の資料は8枚1面なので小さく見難いので、4枚1面で印刷していただくと助かります。
- ・愛知県、名古屋市、そして企業との融合

- ・財務運営と空間施設運営に関する考察
- ・提案、試行、情報提供 ・環境
- ・バラ色の夢・・・もう少し具体的に
- ・事例があれば紹介して欲しい
- ・地域、行政との連携に期待する ・地域ブロック毎に実施を要望
- ・地域の連携による大学の枠を超えた地域のマスタープラン
- ・予算の取り方、確保の仕方の戦略が知りたい
- ・意志のある民間企業との議論もしていったほうが良いと思う。
- ・施設の優先順位の付け方、中長期計画の作成等の具体的な手法を伺いたい。施設マネジメントについての現実的な手法を知りたい。
- ・今後も産官学に開かれた活動を期待します。
- ・キャンパスの(性能)評価とは?(千葉大・上野先生のテーマ)
- ・「文」でMPのデータベース作成。登録制作すると「すすめ」ではなく「つくり」になるが、マイナスではないと思う。(これからMPをつくる大学の参考ビジネスチャンスの情報源・性能的な情報交換)を目的として
- ・名古屋における名古屋大学の位置づけの明確化、意思表示、大学周辺地域、一般市民とのつながりなどを考えて欲しいです。
- ・他にも声をかけて、少し広げてくれるといい。
- ・大変充実した活動を公開していただき、ありがとうございました。
- ・CMPありきではなくいかに実現していくか、継続の力を期待しています。Top runner!
- ・名古屋大学の省エネ対策をした背景を紹介して欲しい。
- ・事例紹介や体験は身近に感じられるので続けて頂きたい。
- ・中期(短中期)の見直しと長期プランの変更の公表。(PPCAを回すと時、Cの公表)
- ・今後も情報発信をお願い致します。
- ・その都度の現況報告と修正方策の発表
- ・キャンパス開発の具体例をもっと知りたい
- ・国際的に有名な大学の運営内部の情報
- ・短・中期の施設設備に関して教えて欲しい。
- ・名大だけではなく本学も含めた連携活動を期待する。
- ・低炭素エコキャンパスでの成果に期待します。
- ・おそらく研究環境の維持については、研究者の生活環境・居住空間なども入っているものと思われる。現状では予算に影響されて、老朽化対策、省エネルギー、ゾーニング等のプランを作成することが精一杯だと思われ、名古屋大学のような議論ができることがうらやましく感じている。今後の活動に期待するとともに参考にさせていただきたいと思います。
- ・全国国立私大のトップランナーとして名大のより一層の活動を期待します。
- ・キャンパスマスタープランの実現に向けての具体例